

2014日朝教育交流のつどい

今こそ朝鮮学校との交流をすすめましょう!

日本にはさまざまな外国籍の人が生活していますが、その中で圧倒的多数を占めるのは朝鮮・韓国籍の人たちです。朝鮮学校は日本の敗戦と同時に、日本に暮らしながらも子どもたちに母国の言語・文化を学ばせたいという親の強い願いから、全国各地に在日の人々の手で自主的に創られました。東京には現在、小・中・高・大学合わせて11校の朝鮮学校があります。そこには在日3世・4世・5世の子どもたちが母国の言語・文化を学ぶために通っています。

日本政府の差別に対し、民族のアイデンティティを受け継ごうとその歴史を積み重ねてきた朝鮮学校ですが、ここ3年余り、在日の子どもたちと朝鮮学校を取り巻く環境は、厳しさを増しています。高校授業料無償制度からの適用除外や、東京都が先鞭をつけた自治体の補助金カットなどに加えて、ヘイトスピーチなどにみられるあからさまな民族差別が、子どもたちの心を傷つけています。

私たちは、歴史的事実をしっかりと認識したうえで、朝鮮学校との交流が重要であると考えて「日朝教育交流のつどい」を毎年開催してきました。「まず、お互いに知り合うことから始まる」を合言葉に積み重ねてきた「日朝教育交流のつどい」です。

今回は40回の節目として、第1次のつどいの会場となった小平市の朝鮮大学校で開催します。日朝教育交流をあたり前のものとして広げ、さらに発展させ、他の多くの国の子どもたちとの交流を築く礎になるためにも、多くの方の参加をお願いします。

と き 2014年2月11日(祝・火)10時15分～15時半頃

と ころ 朝鮮大学校

主 催 第40次日朝教育交流のつどい実行委員会

会場案内

住 所 〒187-8560 東京都小平市小川町1-700

アクセス

JR国分寺駅北口から武蔵野美術大学行バス「朝鮮大学校前」下車

JR国分寺駅から西武国分寺線乗換鷹の台駅下車徒歩15分

